

福)楡の会 くりーむど〜なっつ 自己評価結果	はい	どちらとも いえない	いいえ	実際の様子や意見、改善点など
利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	0	0	使用できる部屋数が多いため、人数が多い場合は2つに分けて一人分のスペースを確保することが出来ている。ホールとは別で個室がある為、距離を取る必要がある昨今の時代背景に合わせて積極的に活用している。
職員の配置は適切であるか	5	0	0	その場の状況や、利用人数に合わせて人数を増やしたり減らしたりすることで、効率的に事務作業が出来ている。今年度に関しては不足なく対応することができていた。
事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	2	0	
業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5	0	0	目標やその日の反省点を忘れないように普段から使用するノートに書き留めている。
保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	0	0	保護者から頂いた意見について事業所内で振り返りや今後の改善点を話し合うことが出来ている。職員間で話し合い、改善点をお知らせなど目に見える形で伝えるようにしている。
この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	0	0	
職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	0	
アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	
子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	2	0	今年度状況把握表を新規にした為、保護者から見ると利用児の状況がわかりやすくなった。
活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	0	困った時は先輩や上司に相談して意見をもらうようにしている。
活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	2	0	療育日誌を見て前後の内容を確認して、毎日同じものにならないよう少しずつ変化をつけている。偏ることもあったので、その件については話し合いを行っている。
平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	0	0	休日や長期休暇など自由に遊べる時間が多い時には机上活動を増やしたり、外へ行く機会を多く作るなど飽きないような工夫をしている。
子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	
支援開始前には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0	0	細かく確認をし、最近の利用児の様子や事務作業の進み具合に応じて配置する職員を決めている。
支援終了後は、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	5	0	0	当日の担当者が気付いていなかったが、今後改善していかなくてはいけない点などを共有するようにしている。
日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	0	
定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3	2	0	

福)楡の会 くりーむど〜なっつ 自己評価結果	はい	どちらとも いえない	いいえ	実際の様子や意見、改善点など
ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせで支援を行っているか	5	0	0	
障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	0	0	
学校と情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	0	0	何かアクシデントがあった際には、職員間で連絡を取り合い学校や他の施設に連絡を取り迅速に対応が出来るように心がけている。
医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	1	0	ケアが必要な場合、事前にこどもクリニックの診察を促している。
就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	1	0	就学前に利用していた事業所からの引継ぎを行った後、利用できるようにしている。
学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	1	1	該当利用児がまだいない。
児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	1	0	
放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	0	5	保護者から交流のニーズが無い。
（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	0	3	2	現在参加は少なくなっているが、できるだけしたいと考えている。
日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解をもっているか	5	0	0	保護者の悩みに応じて直接電話やメールでのやり取りを行い、都度聞き取りが出来る体勢を取っている。事業所内相談の形式に則り、都度話を聞く場を設けている。
保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	0	1	発達や育ちの相談は、都度相談に応じている。
運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0	0	
保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0	0	発達や育ちの相談は、都度相談に応じている。
父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	1	0	年に2回ある親子療育で保護者同士が話し合いを出来る場を作るようにしている。ニーズはあるがコロナ禍もあり、開催の機会が少なくなっているため、落ち着いたら再度開催したいと思う。感染に配慮しながら保護者同士が関わる事が出来る時間を設ける事が出来るようになりました。

福)楡の会 くりむど〜なっつ 自己評価結果	はい	どちらとも いえない	いいえ	実際の様子や意見、改善点など
子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0	0	
定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	0	0	月に一度お便りを配布し、その月の療育内容や最近の写真を交えてお知らせをしている。 おたより、月の送迎予定を配布して対応しています。
個人情報に十分注意しているか	5	0	0	外部の来客者や保護者が施設内に入る時は、個人情報が乗っているものは見えない場所に置くようにしている。
障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	0	
事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を行っているか	0	3	2	以前は近隣の行事に利用児達と参加をしたり、ご近所の方との交流もしていましたが、コロナ禍もあり、参加をすることを控えています。
緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	0	0	避難訓練や、感染症がはやり始めた際には都度プリントを作り保護者に配布している。
非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	0	半年に一回ほど避難訓練を行い、外や施設内に避難する練習を行っている。
虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	0	事業所内で虐待研修を受ける時間を設けている。
どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	0	0	書面だけでなく直接そのような場合があることを口頭で保護者に伝えている。
食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	0	0	アレルギーは、保護者へ聞き取りをしたうえで対応をしている。
ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	0	0	職員間でどうして起こってしまったのか、それについての改善点などを話し合った結果をもとに事故報告書を作成するようにしている。